

特定施設の種類及び能力ごとの数
 変更届出書
 特定施設の使用方法

年 月 日

交野市長 殿

届出者 住所

氏名

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

特定施設の種類及び能力ごとの数
 振動規制法第8条第1項の規定により、
 特定施設の使用方法
 の変更について次のとおり
 届け出ます。

工場又は事業場の名称		※整理番号						
工場又は事業場の所在地		※受理年月日						
振動防止の方法	別紙のとおり	※施設番号						
着工予定年月日	年 月 日	※審査結果						
使用開始予定年月日	年 月 日	※備考						
特定施設の種類	型式	公称能力	数		使用開始時間		使用終了時間	
			変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後

- 備考
- 1 特定施設の種類及び能力ごとの数又は特定施設の使用方法に変更がある場合であっても、振動規制法第8条第1項ただし書きの規定により届出を要しないこととされるときは、当該特定施設の種類については、記載しないこと。
 - 2 特定施設の種類の欄には、振動規制法施行令別表第1に掲げる号番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。
 - 3 振動の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、吊基礎、直接支持基盤（板ばね、コイルばね等を使用するもの）、空気ばねの設置等振動の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を利用すること。
 - 4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。
 - 5 ※印の欄には、記載しないこと。